

平成24年度 自動車アセスメント試験結果



車種	新・安全性能 総合評価	歩行者保護性能評価	乗員保護性能評価	シートベルトの 着用警報装置	後席シートベルト使用性評価 ブレーキ性能(停止距離)
ミニバン スズキ ワゴンR / ワゴンRステイグラー マツダ プレア / プレア カスタムスタイル 試験車: ワゴンR FX Limited 排気量: 659cc 発売年月: 2012年9月~ (2012年度実績) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="checkbox"/> 横断衝突防止装置(ESC) <input type="checkbox"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) <input type="checkbox"/>	★★★★★ 154.3点	78.69 / 100点 歩行者保護性能: 4 歩行者保護性能: 4	75.65 / 100点 運転席: 3 助手席: 4 運転席: 4 助手席: 3 運転席: 4 助手席: 5	0.00 / 8点 助手席: ー 後席: ー	41.1m (乾燥した路面) 41.7m (濡れた路面)
ミニバン ホンダ N BOX 試験車: N BOX G+Lパッケージ 排気量: 659cc 発売年月: 2011年12月~ (2012年度実績) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="checkbox"/> 横断衝突防止装置(ESC) <input type="checkbox"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) <input type="checkbox"/>	★★★★★ 157.7点	81.73 / 100点 歩行者保護性能: 4 歩行者保護性能: 4	72.02 / 100点 運転席: 3 助手席: 3 運転席: 4 助手席: 3 運転席: 4 助手席: 4	4.00 / 8点 助手席: ー 後席: ー	43.0m (乾燥した路面) 44.9m (濡れた路面)
乗用車 スバル インプレッサ 試験車: インプレッサ 1.6i-L 排気量: 1,599cc 発売年月: 2011年12月~ (2012年度実績) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="checkbox"/> 横断衝突防止装置(ESC) <input type="checkbox"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) <input type="checkbox"/>	★★★★★ 174.2点	87.02 / 100点 歩行者保護性能: 5 歩行者保護性能: 4	81.21 / 100点 運転席: 4 助手席: 4 運転席: 5 助手席: 4 運転席: 5 助手席: 5	6.00 / 8点 助手席: ー 後席: ー	42.1m (乾燥した路面) 43.5m (濡れた路面)
乗用車 スバル インプレッサ(SCA付) ^{※1} 試験車: インプレッサ 1.6i-L 排気量: 1,599cc 発売年月: 2011年12月~ (2012年度実績) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="checkbox"/> 横断衝突防止装置(ESC) <input type="checkbox"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) <input type="checkbox"/>	★★★★★ 181.8点	87.02 / 100点 歩行者保護性能: 5 歩行者保護性能: 4	88.82 / 100点 運転席: 4 助手席: 4 運転席: 5 助手席: 4 運転席: 5 助手席: 5	6.00 / 8点 助手席: ー 後席: ー	42.1m (乾燥した路面) 43.6m (濡れた路面)
乗用車 スバル レガシイ ^{※2} 試験車: レガシイ ツーリングワゴン 2.5i Lパッケージ 排気量: 2,457cc 発売年月: 2009年5月~ (2012年度実績) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="checkbox"/> 横断衝突防止装置(ESC) <input type="checkbox"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) <input type="checkbox"/>	★★★★★ 182.9点	86.27 / 100点 歩行者保護性能: 5 歩行者保護性能: 4	91.33 / 100点 運転席: 5 助手席: 5 運転席: 5 助手席: 4 運転席: 5 助手席: 5	5.33 / 8点 助手席: ー 後席: ー	39.0m (乾燥した路面) 41.2m (濡れた路面)
軽自動車 トヨタ アクア 試験車: アクア S 排気量: 1,496cc 発売年月: 2011年12月~ (2012年度実績) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="checkbox"/> 横断衝突防止装置(ESC) <input type="checkbox"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) <input type="checkbox"/>	★★★★★ 165.3点	82.25 / 100点 歩行者保護性能: 4 歩行者保護性能: 4	79.09 / 100点 運転席: 3 助手席: 4 運転席: 4 助手席: 3 運転席: 5 助手席: 5	4.00 / 8点 助手席: ー 後席: ー	41.1m (乾燥した路面) 43.5m (濡れた路面)
乗用車 トヨタ カローラフィールダー / カローラアリオ 試験車: カローラフィールダー 1.59 排気量: 1,496cc 発売年月: 2012年6月~ (2012年度実績) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="checkbox"/> 横断衝突防止装置(ESC) <input type="checkbox"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) <input type="checkbox"/>	★★★★★ 178.4点	84.27 / 100点 歩行者保護性能: 4 歩行者保護性能: 4	90.20 / 100点 運転席: 4 助手席: 4 運転席: 5 助手席: 5 運転席: 5 助手席: 5	4.00 / 8点 助手席: ー 後席: ー	44.5m (乾燥した路面) 46.2m (濡れた路面)

※1 この試験車種は、自動車メーカーからの申し出による委託試験車種で側面衝突試験のみを実施し、その他の部分は、同年度の同一車種の試験結果を流用しています。

※2 この試験車種は、自動車メーカーからの申し出による委託試験車種でシートベルトリマインダー評価試験のみを実施し、その他の部分は、2011年度及び2009年度の同一車種の試験結果を流用しています。
 なお、2012年5月の一部改良以降の車両が対象車両となります。

(注) 天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めに出現している可能性があります。

平成24年度 自動車アセスメント試験結果



車種	新・安全性能 総合評価	歩行者保護性能評価	乗員保護性能評価	シートベルトの 着用警報装置	後席シートベルト使用性評価 ブレーキ性能(停止距離)
トヨタ スペイド/ポルテ 試験車: スペイド F 排気量: 1,496cc 発売年月: 2012年7月~ (2012年度実績) サイロリングアシスト(SCA) ○ 後席補助3点式シート ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○	★★★★★ 167.2点	81.65 100点 4 4	88.29 100点 4 4 5 3 5 4	4.00 8点 2 助手席 ○ 後席 □	運転席側 アクセシビリティ (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 挿入性 識別性 操作性 後席中央3点式シート 操作性 乾燥した路面 42.1m (注) 濡れた路面 43.8m (注)
トヨタ 86 スバル BRZ 試験車: 86 GT 排気量: 1,998cc 発売年月: 2012年4月~ (2012年度実績) サイロリングアシスト(SCA) ○ 後席補助3点式シート ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○	★★★★★ 168.8点	82.49 100点 4 4	82.32 100点 4 4 5 4 2 2	4.00 8点 2 助手席 ○ 後席 □	運転席側 アクセシビリティ (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 挿入性 識別性 操作性 操作性 乾燥した路面 39.6m 濡れた路面 41.0m
日産 ノート 試験車: ノート X 排気量: 1,198cc 発売年月: 2012年9月~ (2012年度実績) サイロリングアシスト(SCA) ○ 後席補助3点式シート ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○	★★★★★ 162.3点	81.27 100点 4 4	81.04 100点 5 3 5 5 3 3	0.00 8点 - 助手席 □ 後席 □	運転席側 アクセシビリティ (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 挿入性 識別性 操作性 後席中央3点式シート 操作性 乾燥した路面 42.9m 濡れた路面 44.2m
日産 ラティオ 試験車: ラティオ X 排気量: 1,198cc 発売年月: 2012年10月~ (2012年度実績) サイロリングアシスト(SCA) ○ 後席補助3点式シート ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○	★★★★★ 163.6点	83.80 100点 4 4	79.87 100点 4 3 5 4 4 4	0.00 8点 - 助手席 □ 後席 □	運転席側 アクセシビリティ (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 挿入性 識別性 操作性 操作性 乾燥した路面 42.6m (注) 濡れた路面 43.7m (注)
ホンダ CR-V ※3 試験車: CR-V 20G 排気量: 1,997cc 発売年月: 2012年10月~ (2012年度実績) サイロリングアシスト(SCA) ○ 後席補助3点式シート ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○	★★★★★ 176.7点 JNCAP	79.16 100点 4 4	93.62 100点 5 4 5 5 5 5	4.00 8点 2 助手席 ○ 後席 □	運転席側 アクセシビリティ (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 挿入性 識別性 操作性 後席中央3点式シート 操作性 乾燥した路面 41.4m (注) 濡れた路面 42.0m (注)
マツダ CX-5 試験車: CX-5 XD 排気量: 2,188cc 発売年月: 2012年2月~ (2012年度実績) サイロリングアシスト(SCA) ○ 後席補助3点式シート ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○	★★★★★ 184.3点 JNCAP	88.74 100点 5 4	91.60 100点 5 4 5 4 4 4	4.00 8点 2 助手席 ○ 後席 □	運転席側 アクセシビリティ (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 挿入性 識別性 操作性 後席中央3点式シート 操作性 乾燥した路面 39.3m 濡れた路面 40.5m
三菱 アウトランダー 試験車: アウトランダー 24G Safety Package 排気量: 2,359cc 発売年月: 2012年10月~ (2012年度実績) サイロリングアシスト(SCA) ○ 後席補助3点式シート ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○	★★★★★ 184.6点 JNCAP	85.61 100点 5 4	93.17 100点 5 4 5 4 4 4	5.90 8点 3 助手席 ○ 後席 ○	運転席側 アクセシビリティ (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 挿入性 識別性 操作性 後席中央3点式シート 操作性 乾燥した路面 41.1m (注) 濡れた路面 43.0m (注)

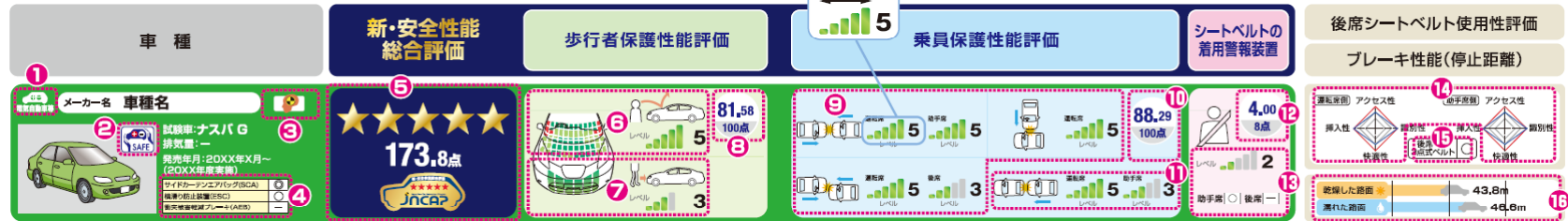
※3 この試験車種は、自動車製作者からの申し出による委託試験車種で全ての試験を実施しています。なお、車台番号がRM-1100001及びRM-4-100001以降の車両が対象車両となります。

(注) 天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めに出ている可能性があります。

平成24年度 自動車アセスメント試験結果



平成24年度の評価結果の見方



1 試験車の種類

電気自動車等 乗用車 軽自動車 商用車

2 衝突後の感電保護性能評価試験結果

平成23年度から感電保護性能試験を実施し、評価基準に適合したものを表しています。

3 サイドカーテンエアバッグ評価の実施

側面衝突試験において、サイドカーテンエアバッグ(SCA)の評価を行ったことを表しています。

4 安全装置の装着状況

普及が望まれる安全装置について試験車の装着状況を表しています。

※試験を実施した車両の装着状況について、附載しています。
 ○: 標準装備 ◯: オプション装備 -: 設定なし

5 新・安全性能総合評価結果

歩行者保護性能評価、乗員保護性能評価、座席ベルト非着用時警報装置評価の得点をもとに★の数を表示しています。(5段階評価)
 ★の数が多いほど、乗員や歩行者に対する傷害は軽くなります。
 なお、平成23年度以降に試験を実施した車種について表示しています。

6 歩行者頭部保護性能試験結果

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど歩行者頭部保護性能が高いことを表しています。
 試験により得られた傷害値により5段階に区分(赤色、オレンジ色、黄色、薄緑色、緑色)し、頭部に傷害を受ける危険性の度合いを色で表しています。

7 歩行者脚部保護性能試験結果

試験結果を4段階で表示し、レベルの数値が大きいほど歩行者脚部保護性能が高いことを表しています。
 試験により得られた傷害値により4段階に区分(オレンジ色、黄色、薄緑色、緑色)し、脚部に傷害を受ける危険性の度合いを色で表しています。

8 歩行者保護性能評価の得点

歩行者頭部保護性能試験と歩行者脚部保護性能試験をもとに100満点で表しています。

9 前面・側面衝突試験結果

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど乗員保護性能が高いことを表しています。

10 乗員保護性能評価の得点

フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験及び後面衝突頭部保護性能試験をもとに100点満点で表しています。

11 後面衝突頭部保護性能試験結果

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど乗員保護性能が高いことを表しています。
 平成23年度までは、オレンジ色、黄色、薄緑色、緑色の4段階で表示し、緑色が最も後面衝突頭部保護性能が高いことを表しています。

12 シートベルトの着用警報装置評価の得点

座席ベルト非着用時警報装置評価試験をもとに8点満点で表しています。

13 シートベルトの着用警報装置試験結果

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど非着用時の警報効果が高いことを表しています。
 助手席及び後席この座席ベルト非着用時警報装置の装着の状況を表しています。

14 後席シートベルト使用性評価結果

2列目シートのシートベルトのアクセシビリティ、バックルの識別性、バックルのタンクへの挿入性及びシートベルト装着時の快適性について、3段階で表しています。評価段が大きいほど、シートベルトの使用性評価が高いことを示しています。
 赤線はシートポジションが標準位置、青線はシートポジションを前方に移動した位置における評価を表しています。

15 後席3点式シートベルトの装着状況

後席中央席に3点式シートベルトが装着されていることを表しています。
 後席中央席がない場合はこの表示はありません。

16 ブレーキ性能(停止距離)

時速100kmからブレーキペダルを素早く踏んで停止するまでの距離をグラフで表しています。

試験等実施当時に試験または評価対象外の項目については、グレーアウトとしております。